

第Ⅲ部（その 1） アメリカ合衆国における労働安全衛生関係法令の概要

（資料作成者注：この部の記事の内容については、前回における掲載時点〔2021 年 9 月〕以降、原典の内容に変更があったかどうかを確認し、変更があった場合には変更後の内容について、紫色で、アンダーライン付きで表示してあります。）

1 1970 年のアメリカ合衆国労働安全衛生法の制定

1970 年に、アメリカ合衆国では、連邦法として初めて、労働安全衛生法（Occupational Safety and Health Act of 1970）が制定されたが、この法律は、当時としては、世界で初めての総合的な労働安全衛生立法であった。この制定の背景としては、アメリカ合衆国の各州での労働安全衛生法制がまちまちであり、アメリカ合衆国における労働災害の件数が 1958 年の 180 万件を最低にして 1962 年以降 200 万件、1966 年以降 220 万件と増加傾向にあったこと、当時、年間で、死亡災害が約 14,000 件に、職業性疾病が約 30 万件に、それぞれ、達していたこと、等が契機となっている。この法律は、アメリカ合衆国議会で、共和党及び民主党の二大政党の賛成を得て成立し、この法律に大統領として署名したのは、当時のリチャード・ニクソン大統領であった。

アメリカ合衆国議会が承認したこの法律の冒頭には、次のとおり、その目的等が掲げられている。（左欄の資料出所：US-OSHA の HP）

英語原文(抜粋)	日本語仮訳
Public Law 91-596 84 STAT. 1590 91st Congress, S.2193 December 29, 1970, An Act To assure safe and healthful working conditions for working men and women; by authorizing enforcement of the standards developed under the Act; by assisting and encouraging the States in their efforts to assure safe and healthful working conditions; by providing for research, information, education, and training in the field of occupational safety and health; and for	公法第 91-596 84 STAT. 1590 91 議会、S.2193 1970 年 12 月 29 日 法律 この法の下で制定された基準の施行の権限を与えること、安全で健康的な労働条件を保障する努力をする州を援助し、奨励すること、労働安全衛生の分野における研究、情報、教育及び訓練を与えることによって、働く男女のための安全で健康的な労働条件を保障するために、そして他の目的のために、

other purposes. Be it enacted by the Senate and House of Representatives of the United States of America in Congress assembled, That this Act may be cited as the "Occupational Safety and Health Act of 1970." Footnote (1) See Historical notes at the end of this document for changes and amendments affecting the OSH Act since its passage in 1970 through January 1, 2004. (資料作成者注：以上の英語原文の記述は、2019 年 8 月 27 日現在、2021 年 8 月 23 日現在及び 2023 年 4 月 17 日現在で変更のないことを確認しました。)	アメリカ合衆国上院及び下院は、召集された議会においてこの法律を制定し、この法律は、1970 年の労働安全衛生法として引用することができる。 (原典の脚注 (1) 労働安全衛生法に影響する 1970 年の成立以後の 2004 年 1 月 1 日までの変更及び一部改正については、この資料の末尾の歴史的覚書を参照のこと。)
---	---

2 アメリカ合衆国労働安全衛生法の概要

労働安全衛生法の最も重要な規定の一つは、次の第 5 条の規定であり、連邦法として、初めて使用者（employer。我が国の事業者に相当する。）に、被雇用者（employee；パートタイム労働者や臨時労働者を含む。）の安全の確保を包括的に義務付けた。また、同条違反を行った使用者（each employer）には“SECTION. 17. Penalties”に規定されている罰則の適用がある。

英語原文(抜粋)	日本語仮訳
SEC. 5. Duties (a) Each employer -- (1) shall furnish to each of his employees employment and a place of employment which are free from recognized hazards that are causing or are likely to cause death or serious physical harm to his employees; (2) shall comply with occupational safety and health standards promulgated under this Act. (b) Each employee shall comply with occupational safety and health standards	第 5 条：義務 (a) 各使用者は、 (1) その従業員に死亡又は重大な身体的危害を引き起こす可能性があると考えられた危険に、被雇用者各人がさらされないような雇用及び雇用の場所を提供し； (2) 本法に基づいて公布された労働安全衛生基準を遵守するものとする。 (b) 各被雇用者はそれら自身の行動、行為に適用される、本法に基づいて発せられた労働安全衛生基準、すべての規定、規則、命令を遵守するものとする。

and all rules, regulations, and orders issued pursuant to this Act which are applicable to his own actions and conduct.

(資料作成者注：上記の英語原文については、2019年8月27日、2021年8月23日及び2023年4月17日現在で変更がないことを確認した。)

1970年の（アメリカ合衆国）労働安全衛生法の制定と同時に、労働省に労働安全衛生局（Occupational Safety and Health Administration；「職業安全衛生局」とも訳すことができるが、本稿では、以下「労働安全衛生局」と訳す。以下単に「OSHA」という。）、及び保健福祉省の疾病予防センター（Centers for Disease Control and Prevention (CDC)）の一部門として、労働安全衛生研究所（The National Institute for Occupational Safety and Health (NIOSH)）の両方が設置され、同国における労働安全衛生対策は、飛躍的に発展することとなった。

なお、同法の全体の目次は、次のとおりであり、これらのテキストの原文（英文）は、OSHA のウェブサイト：<https://www.osha.gov/laws-regs/oshact/completeoshact> からダウンロードできる（2023年4月17日に変更がないことを確認しました。）。

- ☐ [Section 1 - Introduction](#)
- ☐ [Section 2 - Congressional Findings and Purpose](#)
- ☐ [Section 3 - Definitions](#)
- ☐ [Section 4 - Applicability of This Act](#)
- ☐ [Section 5 - Duties](#)
- ☐ [Section 6 - Occupational Safety and Health Standards](#)
- ☐ [Section 7 - Advisory Committees; Administration](#)
- ☐ [Section 8 - Inspections, Investigations, and Recordkeeping](#)
- ☐ [Section 9 - Citations](#)
- ☐ [Section 10 - Procedure for Enforcement](#)
- ☐ [Section 11 - Judicial Review](#)
- ☐ [Section 12 - The Occupational Safety and Health Review Commission](#)
- ☐ [Section 13 - Procedures to Counteract Imminent Dangers](#)
- ☐ [Section 14 - Representation in Civil Litigation](#)

- ☐ [Section 15 - Confidentiality of Trade Secrets](#)
- ☐ [Section 16 - Variations, Tolerances, and Exemptions](#)
- ☐ [Section 17 - Penalties](#)
- ☐ [Section 18 - State Jurisdiction and State Plans](#)
- ☐ [Section 19 - Federal Agency Safety Programs and Responsibilities](#)
- ☐ [Section 20 - Research and Related Activities](#)
- ☐ [Section 21 - Training and Employee Education](#)
- ☐ [Section 22 - National Institute for Occupational Safety and Health](#)
- ☐ [Section 23 - Grants to the States](#)
- ☐ [Section 24 - Statistics](#)
- ☐ [Section 25 - Audits](#)
- ☐ [Section 26 - Annual Report](#)
- ☐ [Section 27 - National Commission on State Workmen's Compensation Laws](#)
- ☐ [Section 28 - Economic Assistance to Small Businesses](#)
- ☐ [Section 29 - Additional Assistant Secretary of Labor](#)
- ☐ [Section 30 - Additional Positions](#)
- ☐ [Section 31 - Emergency Locator Beacons](#)
- ☐ [Section 32 - Separability](#)
- ☐ [Section 33 - Appropriations](#)
- ☐ [Section 34 - Effective Date](#)
- ☐ [Section - Historical Notes](#)

3 アメリカ合衆国労働安全衛生法の基本的な仕組み

労働安全衛生法は、基本的には、アメリカ合衆国全体に及ぶ安全衛生基準を作り、それに違反している使用者（“the employer”：日本語仮訳では「使用者」又は「雇用者」と訳すことができるが、以下本稿では「使用者」と訳しておく。）罰則で取り締まるというものである。この基準の制定権は、労働省のトップである労働長官（注：大統領が上院の承認を得て任命する。）にあるが、実際には労働省の労働安全衛生局（OSHA）が基準制定の機能を果たしている。このほか、合衆国

政府労働省安全衛生局と各州との関係についても説明する。

アメリカ合衆国には、合衆国政府と各州の州政府との二つのレベルの政府が存在し、州政府が行政に関する様々な場面で極めて大きな権限を持っている。ある事柄についての行政を、合衆国政府が担当するのか、それとも州政府が担当するのかという問題が、アメリカ合衆国の行政を語る際には必ず付いて回る。

労働安全衛生に関しては、アメリカ合衆国は、国全体のレベルの労働安全衛生に関する包括的な法律である**労働安全衛生法（Occupational Safety and Health Act）**を有し、合衆国政府が基本的に広く民間企業をカバーする労働安全衛生行政を行っている。しかし、労働安全衛生に関し、州政府が、合衆国政府が要求するレベルよりも高いレベルの包括的なプログラム（州計画等）を用意して労働長官の承認を得た場合には、それが採用され、その限度において OSHA は当該承認を与えた州については、法に基づく権限は保持しつつも、その州に関係行政の執行を委ねることとし、實際上権限の行使を控えることになる（同法の **SEC. 18. State Jurisdiction and State Plans** に基づくものである。）。2023 年 4 月現在でこの州計画が労働長官によって承認されている州又は領域は、現在、民間企業及び州・地方自治体の労働者の両方を対象とした 22 の州プランと、州・地方自治体の労働者のみを対象とした 7 つ の州プランがあります。

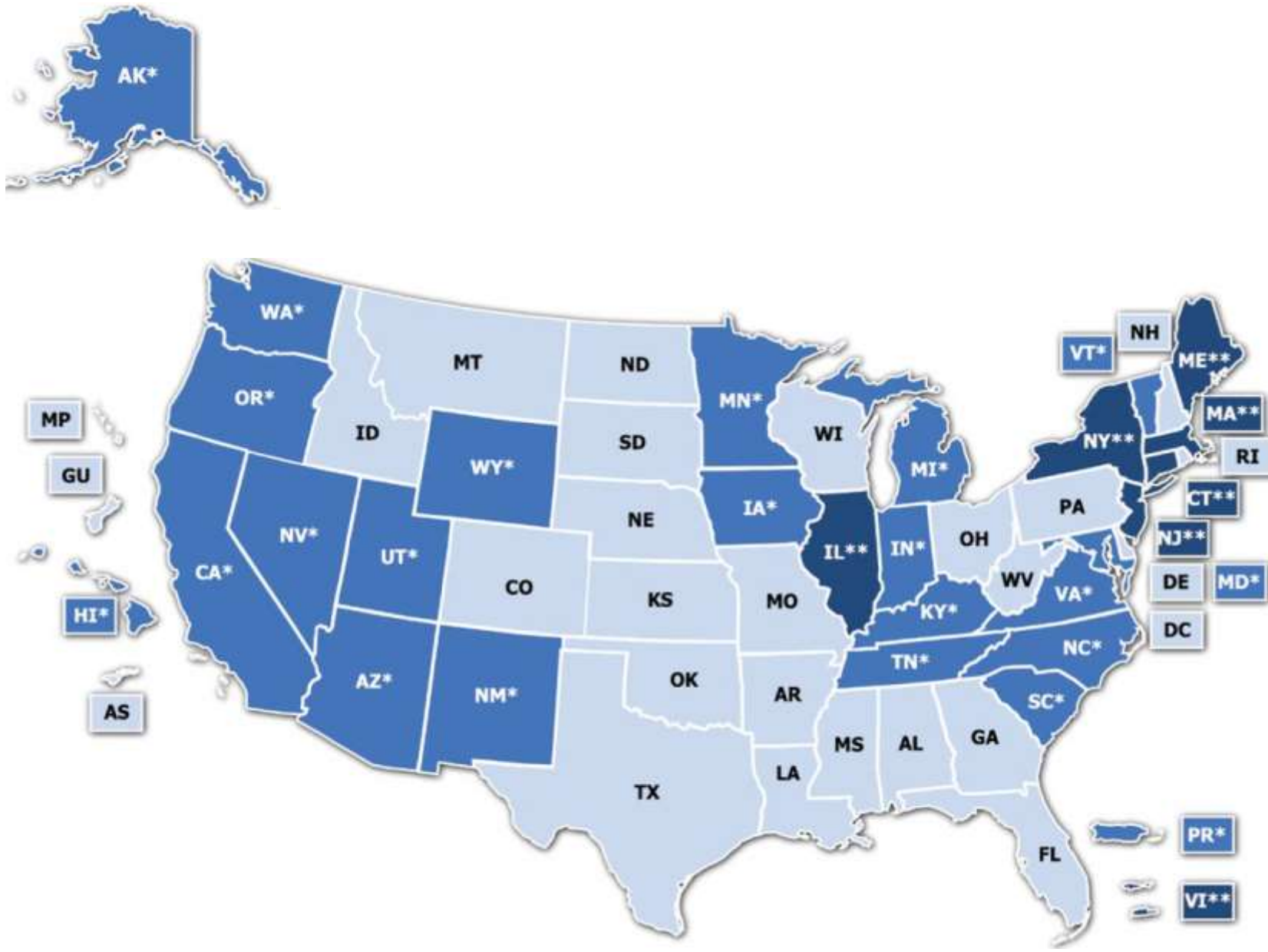
州計画は OSHA によって監視されており、労働者を保護し、労働災害、疾病、死亡を防止する上で、少なくとも OSHA と同等の効果がなければならない。（資料作成者注：以下の州計画（State Plan）に関する記述及び図の資料出所：<https://www.osha.gov/stateplans>：2023 年 4 月 17 日に確認しました。）

次の地図では、それぞれの州計画の相違を、上記の色分けで表示してある。

（資料出所：



OSHA 3302-02R 2023





OSHA-approved State Plan covering private sector and state/local government workers



OSHA-approved State Plan covering state and local government workers only



Federal OSHA covering private sector workers

(資料作成者注：上記の色分けの区分は、次のとおりです。2023 年 4 月 17 日に確認しました。)

 OSHA-approved State Plan covering private sector and state/local government workers	民間部門及び州/地方自治体の労働者をカバーする連邦労働安全衛生庁が承認した州計画を有する州
 OSHA-approved State Plan covering state and local government workers only	州/地方自治体の労働者のみをカバーする連邦労働安全衛生庁が承認した州計画を有する州
 Federal OSHA covering private sector workers	連邦労働安全衛生庁が民間部門の労働者をカバーする州及び地域

(別記 各州の略号と名称一覧表)

AK アラスカ州	MS ミシシッピ州
AL アラバマ州	MT モンタナ州
AR アーカンソー州	NC ノースカロライナ州
AZ アリゾナ州	ND ノースダコタ州
CA カリフォルニア州	NE ネブラスカ州
CO コロラド州	NH ニューハンプシャー州

CT コネチカット州	NJ ニュージャージー州
DC ディストリクト・オブ・コロンビア(ワシントン DC)	NM ニューメキシコ州
DE デラウェア州	NV ネバダ州
FL フロリダ州	NY ニューヨーク州
GA ジョージア州	OH オハイオ州
HI ハワイ州	OK オクラホマ州
IA アイオワ州	OR オレゴン州
ID アイダホ州	PA ペンシルバニア州
IL イリノイ州	RI ロードアイランド州
IN インディアナ州	SC サウスカロライナ州
KS カンザス州	SD サウスダコタ州
KY ケンタッキー州	TN テネシー州
LA ルイジアナ州	TX テキサス州
MA マサチューセッツ州	UT ユタ州
MD メリーランド州	VA バージニア州
ME メーン州	VT バーモント州
MI ミシガン州	WA ワシントン州
MN ミネソタ州	WI ウィスコンシン州
MO ミズーリ州	WV ウェストバージニア州
	WY ワイオミング州

4 アメリカ合衆国労働安全衛生局 (US-OSHA) のホームページに掲げられている使用者 (employer) 及び被雇用者 (employee) の義務

法に基づくこれらの義務及び権利に関して、上記のホームページでは次のとおり示されている。

英語原文(抜粋)	日本語仮訳
(以下 2023 年 4 月 17 日のダウンロード版 : https://www.osha.gov/workers/employer-responsibilities による。	原典の所在は、左欄のとおりである。(最終閲覧日 : 2023 年 4 月 17 日)
Employer Responsibilities Under the OSH law, employers have a responsibility to provide a safe workplace. This is a short summary of key employer responsibilities: • Provide a workplace free from serious recognized hazards and comply with standards, rules and regulations issued under the OSH Act. • Examine workplace conditions to make sure they conform to applicable OSHA standards. • Make sure employees have and use safe tools and equipment and properly maintain this equipment. • Use color codes, posters, labels or signs to warn employees of potential hazards. • Establish or update operating procedures and communicate them so that employees follow safety and health requirements. • Employers must provide safety training in a language and vocabulary workers can understand.	使用者の責任 労働安全衛生法の下では、使用者は、安全な作業場を与える責任がある。この部分は、主要な使用者の責任の短い要約です。 • 深刻な認識された危険有害因子のない作業場を与え、及び労働安全衛生法の下で制定された基準、規程及び規則を遵守すること。 • 適用される労働安全衛生基準に適合していることを確実にするために、作業場の条件を吟味すること。 • 被雇用者に対して、安全な工具及び設備が与えられて使用され、及びこの設備が適切に保守管理されることを確実にすること。 • 被雇用者に対して潜在する危険有害因子について警告するためのカラー表示、ポスター、ラベル又は標識を使用すること。 • 操作手順を樹立し、及び最新化し、そしてこれらを周知して被雇用者が安全及び衛生上の要求事項に従えるようにすること。 • 使用者は、労働者が理解できる言語及び用語で安全訓練を実施しなければならない。

- Employers with hazardous chemicals in the workplace must develop and implement a written hazard communication program and train employees on the hazards they are exposed to and proper precautions (and a copy of safety data sheets must be readily available). See the OSHA page on Hazard Communication. - Provide medical examinations and training when required by OSHA standards. - Post, at a prominent location within the workplace, the OSHA poster (or the state-plan equivalent) informing employees of their rights and responsibilities. - Report to the nearest OSHA office all work-related fatalities within 8 hours, and all work-related inpatient hospitalizations, all amputations and all losses of an eye within 24 hours. Call our toll-free number: 1-800-321-OSHA (6742); TTY 1-877-889-5627. [Employers under federal OSHA's jurisdiction were required to begin reporting by Jan. 1, 2015. Establishments in a state with a state-run OSHA program should contact their state plan for the implementation date]. Keep records of work-related injuries and illnesses. (Note: Employers with 10 or fewer employees and employers in certain low-hazard industries are exempt from this requirement. - Provide employees, former employees and their representatives access to the Log of Work-Related Injuries and Illnesses (OSHA Form 300). On February 1, and for three months, covered employers must post the summary of the OSHA log of injuries and illnesses (OSHA Form 300A). Provide access to employee medical records and exposure records to	- 作業場に危険有害な化学物質を有する使用者は、書面による危険有害因子の告知プログラムを開発し、及び実施し、さらに被雇用者を彼等がさらされる危険有害因子及び適切な注意事項（そして安全データシートの写しが容易に利用できない）に関して訓練しなければならない。労働安全衛生局の Hazard Communication に関するページをご覧ください。 - 労働安全衛生局の基準が要求する場合は、医学的検査及び訓練を与えること。 - 作業場の目立つ場所に、被雇用者に彼等の権利及び義務を知らせる労働安全衛生局のポスター（又は州計画の同等のもの）を掲示すること。 - 最も近い労働安全衛生局の事務所に対して、作業関連のすべての死亡災害は 8 時間以内に、すべての労働に起因する入院並びにすべての（四肢等の）切断及びすべての眼の喪失は 24 時間以内に報告すること。我々（OSHA）の無料の電話番号（1-800-321-OSHA (6742); TTY 1-877-889-5627）に掛けること。[連邦政府 OSHA の管轄下にある使用者は報告を 2015 年 1 月 1 日から要求された。] 州の安全衛生計画を樹立している州であれば、その州の実施期日から（その州の関係機関に）接触しなければならない。 - 作業関連の傷害及び疾病の記録を保存すること（注意：10 人以下の被雇用者の使用者及びある特定の危険有害性の程度が低い産業の使用者は、この要求の適用が除外される。） - 被雇用者及び以前の被雇用者並びに彼等の代表者に作業関連の傷害及び疾病の記録（OSHA の様式 300）を入手可能にすること。2 月 1 日及び 3 ヶ月の間に、対象とされた使用者は、傷害及び疾病の記録（OSHA の様式 300A）の要約を掲示しなければならない。
--	--

employees or their authorized representatives. • Provide to the OSHA compliance officer the names of authorized employee representatives who may be asked to accompany the compliance officer during an inspection. • Not discriminate against employees who exercise their rights under the Act. See our "Whistleblower Protection" webpage. • Post OSHA citations at or near the work area involved. Each citation must remain posted until the violation has been corrected, or for three working days, whichever is longer. Post abatement verification documents or tags. • Correct cited violations by the deadline set in the OSHA citation and submit required abatement verification documentation. • OSHA encourages all employers to adopt a safety and health program. Safety and health programs, known by a variety of names, are universal interventions that can substantially reduce the number and severity of workplace injuries and alleviate the associated financial burdens on U.S. workplaces. Many states have requirements or voluntary guidelines for workplace safety and health programs. Also, numerous employers in the United States already manage safety using safety and health programs, and we believe that all employers can and should do the same. Most successful safety and health programs are based on a common set of key elements. These include management leadership, worker participation, and a systematic approach to finding and fixing hazards. OSHA's Safe and Sound page contains more information	• 被雇用者の健康診断の記録及びさらされた記録を、被雇用者及び彼等の権限のある代表者に対して入手可能にすること。 • 監督の際に労働安全衛生局の安全衛生コンプライアンス職員に同行することを依頼できる権限のある被雇用者の権限のある代表者の名前を労働安全衛生局の安全衛生コンプライアンス職員に教えること。 • この法律に基づき権利を行使した被雇用者に対して差別しないこと。我々（OSHA）の「告発者の保護」(Whistleblower Protection)に関するウェブサイトをご覧ください。 • 労働安全衛生局の（違反）通告書を関連する作業区域内か、又は近くに掲示すること。それぞれの違反通告書は、その違反が是正されるか、又は3労働日のどちらか長い方の期間で、掲示を継続されなければならない。是正確認書類又は付表を掲示すること。 • 労働安全衛生局の違反通告書で設定された期日までに違反を是正し、及び要求された是正確認書類を提出すること。 • 労働安全衛生局は、すべての使用者に、傷害及び疾病プログラムの採用を奨励しています。多様な名前で行われている傷害及び疾病プログラムは、職場での傷害の数及び程度を実質的に減少させ、及び合衆国の職場における、それに伴う財政的な重荷を軽減することができる共通の対策です。多くの州は、職場の傷害及び疾病プログラムのための義務的な又は任意的なガイドラインを持っています。さらに、合衆国の少なからぬ使用者は、既に傷害及び疾病プログラムを用いて安全を管理しており、我々は、すべての使用者が同じことができるし、そしてすべきであると信じています。ほとんどの成功した職場の傷害及び疾病予防プログラムは、共通の鍵となる要素の組み合わせに基づいています。これらには、経営陣のリーダーシップ、労働者の参加、及び危険を見つけて確立するための体系的なアプローチが含まれており、そして
--	--

For more information, refer to the following online publications and resources. All About OSHA OSHA Inspections Top Ten OSHA Standards Cited For more information, see OSHA's enforcement page	OSHA の安全で健全なページにはより詳細な情報が含まれています。 さらなる情報については、次の情報源を参照してください。 All About OSHA OSHA Inspections Top Ten OSHA Standards Cited さらなる情報については、安全衛生局の enforcement page (施行に関するページ) をご覧ください。
--	--

OSHA Worker Rights and Protections Occupational Safety and Health Administration	(原典の所在は、左欄のとおりです。)(最終閲覧日:2023 年 4 月 18 日)
Know Your Rights Federal law entitles you to a safe workplace. Your employer must keep your workplace free of known health and safety hazards. You have the right to speak up about hazards without fear of retaliation. You also have the right to: - Receive workplace safety and health training in a language you understand - Work on machines that are safe - Receive required safety equipment, such as gloves or a harness and lifeline for falls - Be protected from toxic chemicals	(労働者に対して) 貴方の権利を知りましょう。 連邦法は、あなたに安全な職場を提供する権利を与えています。あなたの使用者雇は、あなたの職場を健康及び安全に関する既知の危険のない状態に保たなければなりません。あなたには、報復を恐れずに危険性について話す権利があります。また、あなたには以下の権利もあります。 - 理解できる言語で職場の安全及び健康に関するトレーニングを受ける。 - 安全な機械で働く。 - 手袋又は墜落防止用のハーネス及び命綱のような必要な安全器具を受け取る。

- Request an OSHA inspection, and speak to the inspector - Report an injury or illness, and get copies of your medical records - Review records of work-related injuries and illnesses - See results of tests taken to find workplace hazards	- 有害化学物質から保護される。 - OSHA の監督を要請し、監督官と話をする。 - 傷害又は病気を報告し、医療記録のコピーを入手する。 - 業務上の傷害及び病気の記録の確認 - 職場の危険性を発見するための検査結果の確認
--	--

5 主要な労働安全衛生基準について（一般産業に関する最近最もアクセスされることの多い上位 10 位までの安全衛生基準）

労働安全衛生法に基づく労働安全衛生基準については、労働安全衛生局の関連するウェブサイト (<https://www.osha.gov/law-regs.html>) からダウンロードできます。一般産業に関する最近最もアクセスされることの多い上位 10 位までの安全衛生基準としては次のものであると同局は発表しています。

（労働安全衛生局の 2020 年度における最も引用される違反の上位 10 位まで。最終閲覧日：2023 年 4 月 17 日）

英語原文	日本語仮訳
https://www.osha.gov/top10citedstandards Top 10 Most Frequently Cited Standards for Fiscal Year 2021 (Oct. 1, 2020, to Sept. 30, 2021) The following is a list of the top 10 most frequently cited standards following inspections of worksites by federal OSHA. OSHA publishes this list to alert employers about these commonly cited standards so they can take steps to find and fix recognized hazards addressed in these and other standards before OSHA shows up. Far too many preventable injuries and illnesses occur in the workplace. 1. Fall Protection, construction (29 CFR 1926.501) [related safety resources] 2. Respiratory Protection, general industry (29 CFR 1910.134)	（掲載されているウェブサイトは、2021 年 8 月 23 日現在では、左欄のとおりです。） 2021 年度（2020 年 10 月 1 日から 2021 年 9 月 30 日まで）に最もしばしば引用される OSHA の安全衛生基準のトップ 10 番 以下は、連邦政府の OSHA が事業所を監督した際に、最も頻繁に引用された規格のトップ 10 のリストです。OSHA がこのリストを公表しているのは、これらによく引用される規格について使用者に注意を喚起し、OSHA が指摘する前にこれらの規格やその他の規格に記載されている認識された危険を発見し、修正するための手段を講じるためです。職場では、予防可能な怪我や病気があまりにも多く発生しています。 1. 墜落防止、建設（29 CFR 1926.501）【関連する安全資料】

[related safety resources] 3. Ladders, construction (29 CFR 1926.1053) [related safety resources] 4. Hazard Communication, general industry (29 CFR 1910.1200) [related safety resources] 5. Scaffolding, construction (29 CFR 1926.451) [related safety resources] 6. Fall Protection Training, construction (29 CFR 1926.503) [related safety resources] 7. Control of Hazardous Energy (lockout/tagout), general industry (29 CFR 1910.147) [related safety resources] 8. Eye and Face Protection, construction (29 CFR 1926.102) [related safety resources] 9. Powered Industrial Trucks, general industry (29 CFR 1910.178) [related safety resources] 10. Machinery and Machine Guarding, general industry (29 CFR 1910.212) [related safety resources]	2. 呼吸器の保護、一般産業 (29 CFR 1910.134) 【安全に関する関連資料】 3. はしご、建設 (29 CFR 1926.1053) 【安全に関する関連資料】 4. 危険有害性周知、一般産業 (29 CFR 1910.1200) 【安全に関する関連資料】 5. 足場、建設 (29 CFR 1926.451) 【関連する安全資料】 6. 墜落防止トレーニング、建設 (29 CFR 1926.503) 【関連する安全資料】 7. 危険エネルギーの管理 (ロックアウト／タグアウト)、一般産業 (29 CFR 1910.147) 【関連安全資料】 8. 眼及び顔の保護、建設 (29 CFR 1926.102) 【関連する安全資料】 9. 電動産業用トラック、一般産業 (29 CFR 1910.178) 【安全に関する関連資料】 10. 機械及び機械防護、一般産業 (29 CFR 1910.212) 【関連する安全情報】
--	--

(資料作成者注：上記のリストを説明する原典の絵は、次のとおりです。)



6 アメリカ合衆国の一般産業における労働安全衛生基準の一覧

アメリカ合衆国の労働安全衛生法に基づく労働安全衛生基準は、労働安全衛生局 OSHA の関連するウェブサイト（<https://www.osha.gov/law-regs.html>）に掲載されています。労働安全衛生基準は、一般産業、建設業、海事、農業、記録の保存、各州計画に分けられて掲載されています。この基準のうち、最も一般的である一般産業用の労働安全衛生基準の項目についての和訳を下表右欄に示します。なお、左欄は各基準の項目の解説（英語）にリンクされています。

また、最近変更された箇所については、見え消し又は赤字で記載してあります。

▶ [Standard Number - 1910](#)
(2017 年 8 月英語原文)

基準番号 1910 (2017 年 8 月訳)

1910 - Table of Contents	1910 - 目次
1910 Subpart A - General	1910 Subpart A - 一般
1910.1 - Purpose and scope.	1910.1 - 目的及び適用範囲
1910.2 - Definitions.	1910.2 - 定義
1910.3 - Petitions for the issuance, amendment, or repeal of a standard.	1910.3 - 基準の公布、改正又は廃止の申請
1910.4 - Amendments to this part.	1910.4 - この部分の改正
1910.5 - Applicability of standards.	1910.5 - 基準の適用可能性
1910.6 - Incorporation by reference.	1910.6 - 外部基準の参照
1910.7 - Definition and requirements for a nationally recognized testing laboratory.	1910.7 - 全国的に認められた試験所の定義及び要件
1910.7 App A - OSHA Recognition Process for Nationally Recognized Testing Laboratories.	1910.7 App A - 国家承認試験所のための OSHA 認定プロセス
1910.8 - OMB control numbers under the Paperwork Reduction Act.	1910.8 - 事務処理削減法に基づく OMB 管理番号
1910.9 - Compliance duties owed to each employee.	1910.9 - 各労働者に義務付けられている遵法義務
1910 Subpart B - Adoption and Extension of Established Federal Standards	1910 Subpart B - 確立された連邦基準の採択及び普及
1910.11 - Scope and purpose.	1910.11 - 適用範囲及び目的
1910.12 - Construction work.	1910.12 - 建設作業
1910.15 - Shipyard employment.	1910.15 - 造船所の雇用

1910.16 - Longshoring and marine terminals.	1910.16 - 港湾労働及び港湾設備
1910.17 - Effective dates.	1910.17 - 施行日
1910.18 - Changes in established Federal standards.	1910.18 - 確立された連邦基準の変更
1910.19 - Special provisions for air contaminants.	1910.19 - 空気汚染物質に関する特別規定
1910 Subpart C - Adoption and Extension of Established Federal Standards Reserved	1910 Subpart C - 確立された連邦基準の採択及び拡大保留
1910 Subpart D - Walking-Working Surfaces	1910 Subpart D - 歩行作業床
1910.21 - Scope and definitions.	1910.21 - 適用範囲及び定義
1910.22 - General requirements.	1910.22 - 一般的な要件
1910.23 - Ladders.	1910.23 - はしご
1910.24 - Step bolts and manhole steps.	1910.24 - 踏み段掛金及びマンホール踏み段
1910.25 - Stairways.	1910.25 - 階段
1910.26 - Dockboards.	1910.26 - 渡り板
1910.27 - Scaffolds and rope descent systems.	1910.27 - 足場及びロープ降下方式
1910.28 - Duty to have fall protection and falling object protection.	1910.28 - 墜落防止及び落下物防護の義務
1910.29 - Fall protection systems and falling object protection-criteria and practices.	1910.29 - 墜落防止システム及び落下物防護 - 基準及び実践
1910.30 - Training requirements.	1910.30 - 訓練要件

<u>1910 Subpart E - Exit Routes and Emergency Planning</u>	1910 Subpart E – 避難経路及び緊急計画
<u>1910 Subpart E App - Exit Routes, Emergency Action Plans, and Fire Prevention Plans.</u>	1910 Subpart E App - 避難経路、緊急行動計画及び防火計画
<u>1910.33 - Table of contents.</u>	1910.33 - 目次
<u>1910.34 - Coverage and definitions.</u>	1910.34 - 適用範囲及び定義
<u>1910.35 - Compliance with alternate exit-route codes.</u>	1910.35 – 臨時避難経路規則の遵守
<u>1910.36 - Design and construction requirements for exit routes.</u>	1910.36 - 避難経路のための設計及び建設要件
<u>1910.37 - Maintenance, safeguards, and operational features for exit routes.</u>	1910.37 - 避難経路の維持管理、防護措置及び運用方法
<u>1910.38 - Emergency action plans.</u>	1910.38 - 緊急行動計画
<u>1910.39 - Fire prevention plans.</u>	1910.39 - 防火計画
<u>Appendix to Subpart E of Part 1910—Exit Routes, Emergency Action Plans, and Fire Prevention Plans</u>	<u>Part 1910-Exit Routes, Emergency Action Plan, and Fire Prevention Plan</u> （避難経路、緊急行動計画及び火災予防計画）の Subpart E の付録
<u>1910 Subpart E App - Exit Routes, Emergency Action Plans, and Fire Prevention Plans.</u>	1910 Subpart E App-避難経路、緊急時の行動及び防火計画
<u>1910 Subpart F - Powered Platforms, Manlifts, and Vehicle-Mounted Work Platforms</u>	1910 Subpart F - 電動作業床、人用リフト及び車載作業床
<u>1910.66 - Powered platforms for building maintenance.</u>	1910.66 - 建物のメンテナンスのための動力作業床
<u>1910.66 App A - Guidelines (Advisory)</u>	1910.66 App A - ガイドライン(勧告)

1910.66 App B - Exhibits (Advisory)	1910.66 App B - 展示(勧告)
1910.66 App C - [Reserved]	1910.66 App C - [保留]
1910.66 App D - Existing Installations (Mandatory)	1910.66 App D - 既存設備(義務)
1910.67 - Vehicle-mounted elevating and rotating work platforms.	1910.67 - 車両に搭載された昇降及び回転作業床
1910.68 - Manlifts.	1910.68 - 人用リフト
1910 Subpart G - Occupational Health and Environmental Control	1910 Subpart G - 労働衛生及び環境管理
1910.94 - Ventilation.	1910.94 - 換気
1910.95 - Occupational noise exposure.	1910.95 - 職業性騒音ばく露
1910.95 App A - Noise exposure computation	1910.95 App A - 騒音ばく露の計算
1910.95 App B - Methods for estimating the adequacy of hearing protector attenuation	1910.95 App B - 聴覚の衰弱保護具を評価する方法
1910.95 App C - Audiometric measuring instruments	1910.95 App C - 聴力検査測定機器
1910.95 App D - Audiometric test rooms	1910.95 App D - 聴力検査室
1910.95 App E - Acoustic calibration of audiometers	1910.95 App E - 聴力計の音響校正
1910.95 App F - Calculations and application of age corrections to audiograms	1910.95 App F - 年齢補正の計算及び聴力検査への応用
1910.95 App G - Monitoring noise levels non-mandatory informational appendix	1910.95 App G - 騒音レベルの監視についての参考情報(非義務)
1910.95 App H - Availability of referenced documents	1910.95 App H - 利用できる参照文書

1910.95 App I - Definitions	1910.95 App I - 定義
1910.97 - Nonionizing radiation.	1910.97 - 非電離放射線
1910.98 - Effective dates.	1910.98 - 施行日
1910 Subpart H - Hazardous Materials	1910 Subpart H - 有害物質
1910.101 - Compressed gases (general requirements).	1910.101 - 圧縮ガス(一般的な要件)
1910.102 - Acetylene.	1910.102 - アセチレン
1910.103 - Hydrogen.	1910.103 - 水素
1910.104 - Oxygen.	1910.104 - 酸素
1910.105 - Nitrous oxide.	1910.105 - 亜酸化窒素
1910.106 - Flammable liquids.	1910.106 - 可燃性液体
1910.107 - Spray finishing using flammable and combustible materials.	1910.107 - 可燃性及び可燃性材料を使用したスプレー仕 上げ
1910.108 - [Reserved]	1910.108 - [保留]
1910.109 - Explosives and blasting agents.	1910.109 - 爆薬及び発破剤
1910.110 - Storage and handling of liquefied petroleum gases.	1910.110 - 液化石油ガスの貯蔵及び取扱い
1910.111 - Storage and handling of anhydrous ammonia.	1910.111 - 無水アンモニアの貯蔵及び取扱い
1910.112 - [Reserved]	1910.112 - [保留]

1910.113 - [Reserved]	1910.113 - [保留]
1910.119 - Process safety management of highly hazardous chemicals.	1910.119 - 危険性の高い化学物質のプロセス安全管理
1910.119 App A - List of Highly Hazardous Chemicals, Toxics and Reactives (Mandatory).	1910.119 App A - 危険性の高い化学物質、毒物及び反応物質のリスト(義務)
1910.119 App B - Block Flow Diagram and Simplified Process Flow Diagram (Nonmandatory).	1910.119 App B - ブロックフローダイアグラム及び簡略化されたプロセスフローダイアグラム(非義務)
1910.119 App C - Compliance Guidelines and Recommendations for Process Safety Management (Nonmandatory).	1910.119 App C - プロセス安全管理のための遵守ガイドライン及び勧告(非義務)
1910.119 App D - Sources of Further Information (Nonmandatory).	1910.119 App D - さらなる情報源(非義務)
1910.120 - Hazardous waste operations and emergency response.	1910.120 - 有害廃棄物処理及び緊急時対応
1910.120 App A - Personal protective equipment test methods.	1910.120 App A - 個人用保護具の試験方法
1910.120 App B - General description and discussion of the levels of protection and protective gear.	1910.120 App B - 保護レベル及び保護具の概要及び説明
1910.120 App C - Compliance guidelines.	1910.120 App C - 準拠ガイドライン
1910.120 App D - References.	1910.120 App D - 参考文献
1910.120 App E - Training Curriculum Guidelines - (Non-mandatory)	1910.120 App E - 訓練カリキュラムガイドライン(非義務)
1910.121 - Reserved	1910.121 - 保留
Dipping and Coating Operations	浸漬及び塗装作業

1910.122 - Table of contents	1910.122 - 目次
1910.123 - Dipping and coating operations: Coverage and definitions	1910.123 - 浸漬及び塗装作業:適用範囲及び定義
1910.124 - General requirements for dipping and coating operations	1910.124 - 浸漬及び塗装作業の一般要件
1910.125 - Additional requirements for dipping and coating operations that use flammable liquids or liquids with flashpoints greater than 199.4 *F (93 *C).	1910.125 - 199.4 F(93 °C)を超える引火点を有する可燃性液体又は液体を使用する浸漬及び塗装作業のための追加要件
1910.126 - Additional requirements for special dipping and coating operations	1910.126 - 特殊浸漬及び塗装作業の追加要件
1910 Subpart I - Personal Protective Equipment	1910 Subpart I - 個人用保護具
1910.132 - General requirements.	1910.132 - 一般的な要件
1910.133 - Eye and face protection.	1910.133 - 目及び顔の保護
1910.134 - Respiratory Protection.	1910.134 - 呼吸器の保護
1910.134 App A - Fit Testing Procedures (Mandatory).	1910.134 App A - 適合試験手順(義務)
1910.134 App B-1 - User Seal Check Procedures (Mandatory).	1910.134 App B-1 - ユーザーシールチェック手順(義務)
1910.134 App B-2 - Respirator Cleaning Procedures (Mandatory).	1910.134 App B-2 - 呼吸用保護具の清掃手順(義務)
1910.134 App C - OSHA Respirator Medical Evaluation Questionnaire (Mandatory).	1910.134 App C - OSHA 呼吸器医学的検査質問表(義務)
1910.134 App D - (Mandatory) Information for Employees Using Respirators When not Required Under Standard.	1910.134 App D - 基準で求められていない場合の呼吸用保護具を使用する労働者のための情報(義務)

1910.135 - Head protection.	1910.135 - 頭部の保護
1910.136 - Foot protection.	1910.136 - 足の保護
1910.137 - Electrical Protective Equipment.	1910.137 - 電氣的保護装置
1910.138 - Hand Protection.	1910.138 - 手の保護
1910.139 - Reserved.	1910.139 - 保留
1910.140 - Personal fall protection systems.	1910.140 - 個人用落下防止方法
1910 Subpart I App A - References for further information (Non-mandatory)	1910 Subpart I App A - さらなる情報のための参考文献 (非義務)
1910 Subpart I App B - Non-mandatory Compliance Guidelines for Hazard Assessment and Personal Protective Equipment Selection.	1910 Subpart I App B - 危険評価及び個人用保護具選択 のための遵守指針(非義務)
1910 Subpart I App C - Personal Fall Protection Systems Non-Mandatory Guidelines.	1910 Subpart I App C - 個人用墜落防止方法ガイドライン (非義務)
1910 Subpart I App D - Test Methods and Procedures for Personal Fall Protection Systems Non-Mandatory Guidelines.	1910 Subpart I App D - 個人的な墜落防止方法のための 試験方法及び手順についてのガイドライン(非義務)
1910 Subpart J - General Environmental Controls	1910 Subpart J - 一般的な環境管理
1910.141 - Sanitation.	1910.141 - 衛生
1910.142 - Temporary labor camps.	1910.142 - 仮設寄宿舍
1910.143 - Nonwater carriage disposal systems. [Reserved]	1910.143 - 非水洗処理方式 [保留]

1910.144 - Safety color code for marking physical hazards.	1910.144 - 物理的な危険を示すための安全色彩標識
1910.145 - Specifications for accident prevention signs and tags.	1910.145 - 事故防止標識及びタグの仕様
1910.145(f) App A - Recommended color coding	1910.145(f) App A - 推奨される色彩標識
1910.145(f) App B - References for further information	1910.145(f) App B - 詳細参照情報
1910.146 - Permit-required confined spaces	1910.146 - 許可が必要な閉鎖空間
1910.146 App A - Permit-required Confined Space Decision Flow Chart	1910.146 App A - 許可が必要な閉鎖空間決定フローチャート
1910.146 App B - Procedures for Atmospheric Testing.	1910.146 App B - 空間内空気調査の手順
1910.146 App C - Examples of Permit-required Confined Space Programs	1910.146 App C - 許可が必要な閉鎖空間プログラムの例
1910.146 App D - Confined Space Pre-Entry Check List	1910.146 App D - 閉鎖空間の事前入場チェックリスト
1910.146 App E - Sewer System Entry.	1910.146 App E - 下水道設備への入場
1910.146 App F - Non-Mandatory Appendix F -- Rescue Team or Rescue Service Evaluation Criteria	1910.146 App F - 付録 F(非義務)- 救護チーム又は救護サービスの評価基準
1910.147 - The control of hazardous energy (lockout/tagout).	1910.147 - 危険なエネルギーの制御(ロックアウト/タグアウト)
1910.147 App A - Typical minimal lockout procedures	1910.147 App A - 典型的な最小限のロックアウト手順
1910 Subpart K - Medical and First Aid	1910 Subpart K - 医療及び応急処置

1910.151 - Medical services and first aid.	1910.151 - 医療サービス及び応急手当
1910.151 App A - Appendix A to § 1910.151 -- First aid kits (Non-Mandatory)	1910.151 App A - 附属書 A§1910.151 - 救急箱(非義務)
1910.152 - [Reserved]	1910.152 - [保留]
1910 Subpart L - Fire Protection	1910 Subpart L - 防火
1910.155 - Scope, application and definitions applicable to this subpart.	1910.155 - この Subpart に適用される範囲、適用及び定義
1910.156 - Fire brigades.	1910.156 - 消防隊
1910.157 - Portable fire extinguishers.	1910.157 - 携帯用消火器
1910.158 - Standpipe and hose systems.	1910.158 - 消火栓及びホースシステム
1910.159 - Automatic sprinkler systems.	1910.159 - 自動スプリンクラーシステム
1910.160 - Fixed extinguishing systems, general.	1910.160 - 固定式消火システム一般
1910.161 - Fixed extinguishing systems, dry chemical.	1910.161 - 固定式消火システム、ドライケミカル
1910.162 - Fixed extinguishing systems, gaseous agent.	1910.162 - 固定消火装置、ガス状物質
1910.163 - Fixed extinguishing systems, water spray and foam.	1910.163 - 固定式消火装置、水スプレー、泡消火剤
1910.164 - Fire detection systems.	1910.164 - 火災検知システム
1910.165 - Employee alarm systems.	1910.165 - 労働者警報システム
1910 Subpart L App A - Fire Protection	1910 Subpart L App A - 防火対策

1910 Subpart L App B - National Consensus Standards	1910 Subpart L App B - 国内合意基準
1910 Subpart L App C - Fire Protection references for further information	1910 Subpart L App C - さらなる情報のための防火参考資料
1910 Subpart L App D - Availability of publications incorporated by reference in section 1910.156 fire brigades	1910 Subpart L App D - 1910.156 項消火隊に記載されている参考出版物の入手可能性
1910 Subpart L App E - Test methods for protective clothing	1910 Subpart L App E - 防護服の試験方法
1910 Subpart M - Compressed Gas and Compressed Air Equipment	1910 Subpart M - 圧縮ガス及び圧縮空気設備
1910.166 - [Reserved]	1910.166 - [保留]
1910.167 - [Reserved]	1910.167 - [保留]
1910.168 - [Reserved]	1910.168 - [保留]
1910.169 - Air receivers.	1910.169 - エアレシーバ
1910 Subpart N - Materials Handling and Storage	1910 Subpart N - 物質の取扱い及び保管
1910.176 - Handling materials - general.	1910.176 - 取扱い材料 - 一般
1910.177 - Servicing multi-piece and single piece rim wheels.	1910.177 - マルチピース及びシングルピースリム(動輪)ホイールの修理
1910.177 App A - Trajectory	1910.177 App A - 軌道
1910.177 App B - Ordering Information for the OSHA Charts	1910.177 App B - OSHA チャートの注文情報
1910.178 - Powered industrial trucks.	1910.178 - 動カトラック

1910.178 App A - Powered industrial trucks.	1910.178 App A - 動力トラック
1910.179 - Overhead and gantry cranes.	1910.179 - オーバーヘッド及びガントリークレーン
1910.180 - Crawler locomotive and truck cranes.	1910.180 - クローラ駆動車及びトラッククレーン
1910.181 - Derricks.	1910.181 - デリック
1910.183 - Helicopters.	1910.183 - ヘリコプター
1910.184 - Slings.	1910.184 - 玉掛け
1910 Subpart O - Machinery and Machine Guarding	1910 Subpart O - 機械及び機械防護
1910.211 - Definitions.	1910.211 - 定義
1910.212 - General requirements for all machines.	1910.212 - すべての機械の一般要件
1910.213 - Woodworking machinery requirements.	1910.213 - 木工機械の必要条件
1910.214 - Cooperage machinery. [Reserved]	1910.214 - 産業機械 [保留]
1910.215 - Abrasive wheel machinery.	1910.215 - 砥石車の機械
1910.216 - Mills and calenders in the rubber and plastics industries.	1910.216 - ゴム及びプラスチック産業における粉碎機及びカレンダー(光沢機)
1910.217 - Mechanical power presses.	1910.217 - 機械式動力プレス
1910.217 App A - Mandatory requirements for certification/validation of safety systems for presence sensing device initiation of mechanical power presses	1910.217 App A - 機械式動力プレスの開始時の存在感知装置の安全システムの認証/検証のための要件(義務)

1910.217 App B - Nonmandatory guidelines for certification/validation of safety systems for presence sensing device initiation of mechanical power presses	1910.217 App B - 機械式動力プレスの開始時の存在感知装置の安全システムの認証/検証のためのガイドライン (非義務)
1910.217 App C - Mandatory requirements for OSHA recognition of third-party validation organizations for the PSDI standard	1910.217 App C - OSHA が PSDI 標準の第三者検証機関を認定するための要件 (義務)
1910.217 App D - Nonmandatory supplementary information	1910.217 App D - 補足情報 (非義務)
1910.218 - Forging machines.	1910.218 - 鍛造機械
1910.219 - Mechanical power-transmission apparatus.	1910.219 - 機械的動力伝達装置
1910 Subpart P - Hand and Portable Powered Tools and Other Hand-Held Equipment	1910 Subpart P - 手工具及び携行用電源工具及びその他の手持ち用機器
1910.241 - Definitions.	1910.241 - 定義
1910.242 - Hand and portable powered tools and equipment, general.	1910.242 - 手工具及び携帯用電動工具及び機器一般
1910.243 - Guarding of portable powered tools.	1910.243 - 携行用電動工具防護
1910.244 - Other portable tools and equipment.	1910.244 - その他の携帯用工具及び機器
1910 Subpart Q - Welding, Cutting, and Brazing	1910 Subpart Q - 溶接、切断、ろう付け
1910.251 - Definitions.	1910.251 - 定義
1910.252 - General requirements.	1910.252 - 一般的な要件
1910.253 - Oxygen-fuel gas welding and cutting.	1910.253 - 酸素燃料ガス溶接及び切断

1910.254 - Arc welding and cutting.	1910.254 - アーク溶接及び切断
1910.255 - Resistance welding.	1910.255 - 抵抗溶接
1910 Subpart R - Special Industries	1910 Subpart R - 特殊産業
1910.261 - Pulp, paper, and paperboard mills.	1910.261 - パルプ、紙、板紙粉碎機
1910.262 - Textiles.	1910.262 - 織物
1910.263 - Bakery equipment.	1910.263 - 製パン設備
1910.264 - Laundry machinery and operations.	1910.264 - 洗濯機及び操作
1910.265 - Sawmills.	1910.265 - 製材工場
1910.266 - Logging operations.	1910.266 - 伐木作業
1910.266 App A - First-aid Kits (Mandatory).	1910.266 App A - 救急箱(義務)
1910.266 App B - First-aid and CPR Training (Mandatory).	1910.266 App B - 救急医療及び CPR 訓練(義務)
1910.266 App C - Comparable ISO Standards (Non-mandatory)	1910.266 App C - 比較可能な ISO 規格(非義務)
1910.268 - Telecommunications.	1910.268 - 電気通信
1910.269 - Electric Power Generation, Transmission, and Distribution.	1910.269 - 発電、送電及び配電
1910.269 App A - Flow Charts.	1910.269 App A - フローチャート
1910.269 App B - Working on Exposed Energized Parts.	1910.269 App B - 露出したエネルギー供給された部品の作業

1910.269 App C - Protection From Hazardous Differences in Electric Potential	1910.269 App C - 電位差の危険からの保護
1910.269 App D - Methods of Inspecting and Testing Wood Poles.	1910.269 App D - 木柱の点検及び試験の方法
1910.269 App E - Protection From Flames and Electric Arcs.	1910.269 App E - 炎及び電気アークからの保護
1910.269 App F - Work-Positioning Equipment Inspection Guidelines.	1910.269 App F - 作業位置検出装置の検査ガイドライン
1910.269 App G - Reference Documents.	1910.269 App G - 参考文書
1910.272 - Grain handling facilities.	1910.272 - 穀物処理施設
1910.272 App A - Grain handling facilities	1910.272 App A - 穀物処理施設
1910.272 App B - National consensus standards	1910.272 App B - 国内合意基準
1910.272 App C - References for further information	1910.272 App C - 詳細情報
1910 Subpart S - Electrical	1910 Subpart S - 電気
1910.301 - Introduction.	1910.301 - はじめに
1910.302 - Electric utilization systems.	1910.302 - 電気利用システム
1910.303 - General.	1910.303 - 全般
1910.304 - Wiring design and protection.	1910.304 - 配線設計及び保護
1910.305 - Wiring methods, components, and equipment for general use.	1910.305 - 一般的な使用のための配線方法、コンポーネント(構成部分)及び機器
1910.306 - Specific purpose equipment and installations.	1910.306 - 特定の目的の設備及び設備

1910.307 - Hazardous (classified) locations.	1910.307 - 危険な(分類された)場所
1910.308 - Special systems.	1910.308 - 特別なシステム
1910.309 - [Reserved]	1910.309 - [保留]
1910.310 - [Reserved]	1910.310 - [保留]
1910.311 - [Reserved]	1910.311 - [保留]
1910.312 - [Reserved]	1910.312 - [保留]
1910.313 - [Reserved]	1910.313 - [保留]
1910.314 - [Reserved]	1910.314 - [保留]
1910.315 - [Reserved]	1910.315 - [保留]
1910.316 - [Reserved]	1910.316 - [保留]
1910.317 - [Reserved]	1910.317 - [保留]
1910.318 - [Reserved]	1910.318 - [保留]
1910.319 - [Reserved]	1910.319 - [保留]
1910.320 - [Reserved]	1910.320 - [保留]
1910.321 - [Reserved]	1910.321 - [保留]
1910.322 - [Reserved]	1910.322 - [保留]
1910.323 - [Reserved]	1910.323 - [保留]

1910.324 - [Reserved]	1910.324 - [保留]
1910.325 - [Reserved]	1910.325 - [保留]
1910.326 - [Reserved]	1910.326 - [保留]
1910.327 - [Reserved]	1910.327 - [保留]
1910.328 - [Reserved]	1910.328 - [保留]
1910.329 - [Reserved]	1910.329 - [保留]
1910.330 - [Reserved]	1910.330 - [保留]
1910.331 - Scope	1910.331 - 適用範囲
1910.332 - Training	1910.332 - 訓練
1910.333 - Selection and use of work practices	1910.333 - 作業慣行の選択及び使用
1910.334 - Use of equipment.	1910.334 - 機器の使用
1910.335 - Safeguards for personnel protection.	1910.335 - 労働者保護のための防護
1910.336 - [Reserved]	1910.336 - [保留]
1910.337 - [Reserved]	1910.337 - [保留]
1910.338 - [Reserved]	1910.338 - [保留]
1910.339 - [Reserved]	1910.339 - [保留]
1910.340 - [Reserved]	1910.340 - [保留]

1910.341 - [Reserved]	1910.341 - [保留]
1910.342 - [Reserved]	1910.342 - [保留]
1910.343 - [Reserved]	1910.343 - [保留]
1910.344 - [Reserved]	1910.344 - [保留]
1910.345 - [Reserved]	1910.345 - [保留]
1910.346 - [Reserved]	1910.346 - [保留]
1910.347 - [Reserved]	1910.347 - [保留]
1910.348 - [Reserved]	1910.348 - [保留]
1910.349 - [Reserved]	1910.349 - [保留]
1910.350 - [Reserved]	1910.350 - [保留]
1910.351 - [Reserved]	1910.351 - [保留]
1910.352 - [Reserved]	1910.352 - [保留]
1910.353 - [Reserved]	1910.353 - [保留]
1910.354 - [Reserved]	1910.354 - [保留]
1910.355 - [Reserved]	1910.355 - [保留]
1910.356 - [Reserved]	1910.356 - [保留]
1910.357 - [Reserved]	1910.357 - [保留]

1910.358 - [Reserved]	1910.358 - [保留]
1910.359 - [Reserved]	1910.359 - [保留]
1910.360 - [Reserved]	1910.360 - [保留]
1910.361 - [Reserved]	1910.361 - [保留]
1910.362 - [Reserved]	1910.362 - [保留]
1910.363 - [Reserved]	1910.363 - [保留]
1910.364 - [Reserved]	1910.364 - [保留]
1910.365 - [Reserved]	1910.365 - [保留]
1910.366 - [Reserved]	1910.366 - [保留]
1910.367 - [Reserved]	1910.367 - [保留]
1910.368 - [Reserved]	1910.368 - [保留]
1910.369 - [Reserved]	1910.369 - [保留]
1910.370 - [Reserved]	1910.370 - [保留]
1910.371 - [Reserved]	1910.371 - [保留]
1910.372 - [Reserved]	1910.372 - [保留]
1910.373 - [Reserved]	1910.373 - [保留]
1910.374 - [Reserved]	1910.374 - [保留]

1910.375 - [Reserved]	1910.375 - [保留]
1910.376 - [Reserved]	1910.376 - [保留]
1910.377 - [Reserved]	1910.377 - [保留]
1910.378 - [Reserved]	1910.378 - [保留]
1910.379 - [Reserved]	1910.379 - [保留]
1910.380 - [Reserved]	1910.380 - [保留]
1910.381 - [Reserved]	1910.381 - [保留]
1910.382 - [Reserved]	1910.382 - [保留]
1910.383 - [Reserved]	1910.383 - [保留]
1910.384 - [Reserved]	1910.384 - [保留]
1910.385 - [Reserved]	1910.385 - [保留]
1910.386 - [Reserved]	1910.386 - [保留]
1910.387 - [Reserved]	1910.387 - [保留]
1910.388 - [Reserved]	1910.388 - [保留]
1910.389 - [Reserved]	1910.389 - [保留]
1910.390 - [Reserved]	1910.390 - [保留]
1910.391 - [Reserved]	1910.391 - [保留]

1910.392 - [Reserved]	1910.392 - [保留]
1910.393 - [Reserved]	1910.393 - [保留]
1910.394 - [Reserved]	1910.394 - [保留]
1910.395 - [Reserved]	1910.395 - [保留]
1910.396 - [Reserved]	1910.396 - [保留]
1910.397 - [Reserved]	1910.397 - [保留]
1910.398 - [Reserved]	1910.398 - [保留]
1910.399 - Definitions applicable to this subpart.	1910.399 - この subpart に適用される定義
1910 Subpart S App A - Reference Documents	1910 Subpart S App A - 参考文書
1910 Subpart T - Commercial Diving Operations	1910 Subpart T - 業務上潜水作業
1910.401 - Scope and application.	1910.401 - 適用範囲及び適用
1910.402 - Definitions.	1910.402 - 定義
1910.410 - Qualifications of dive team.	1910.410 - 潜水チームの資格
1910.420 - Safe practices manual.	1910.420 - 安全作業マニュアル
1910.421 - Pre-dive procedures.	1910.421 - 潜水前の手順
1910.422 - Procedures during dive.	1910.422 - 潜水中の手順
1910.423 - Post-dive procedures.	1910.423 - 潜水後の手順

1910.424 - SCUBA diving.	1910.424 - SCUBA ダイビング
1910.425 - Surface-supplied air diving.	1910.425 - 送気潜水
1910.426 - Mixed-gas diving.	1910.426 - 混合ガス潜水
1910.427 - Liveboating.	1910.427 - 救命ボート
1910.430 - Equipment.	1910.430 - 装備
1910.440 - Recordkeeping requirements.	1910.440 - 記録保管要件
1910 Subpart T App A - Examples of conditions which may restrict or limit exposure to hyperbaric conditions	1910 Subpart T App A - 高圧条件への制限又はばく露を制限する条件の例
1910 Subpart T App B - Guidelines for scientific diving	1910 Subpart T App B - 科学的潜水のガイドライン
1910 Subpart T App C - Alternative Conditions Under 1910.401(a)(3) for Recreational Diving Instructors and Diving Guides (Mandatory)	1910 Subpart T App C - レクリエーション潜水インストラクター及び潜水ガイドのための 1910.401(a)(3) の下での代替条件(義務)
1910 Subpart U - COVID-19	1910 Subpart U -新型コロナウイルス
1910.501 - [Reserved]	1910.501 – 保留
1910.502 Healthcare.	1910.502 Healthcare.－健康管理
1910.504 Mini Respiratory Protection Program	1910.504 Mini Respiratory Protection Program—最低呼吸保護プログラム

<u>1910.505</u> Severability.	<u>1910.505</u> Severability.－可分性
<u>1910.509</u> Incorporation by Reference.	<u>1910.509</u> Incorporation by Reference.－参考資料の組み込み
1910 Subpart V - [Reserved]	1910 Subpart V - [保留]
1910 Subpart W - Program Standard	1910 Subpart W - プログラム標準
1910 Subpart X - [Reserved]	1910 Subpart X - [保留]
1910 Subpart Y - [Reserved]	1910 Subpart Y - [保留]
1910 Subpart Z - Toxic and Hazardous Substances	1910 Subpart Z - 有毒物質及び有害物質
1910.1000 - Air contaminants.	1910.1000 - 大気汚染物質
1910.1000 TABLE Z-1 - TABLE Z-1 Limits for Air Contaminants.	1910.1000 表 Z-1 - 表 Z-1 大気汚染物質の制限
1910.1000 TABLE Z-2 - TABLE Z-2	1910.1000 表 Z-2 - 表 Z-2
1910.1000 TABLE Z-3 - TABLE Z-3 Mineral Dusts	1910.1000 表 Z-3 - 表 Z-3 鉱物性粉じん
1910.1001 - Asbestos.	1910.1001 - アスベスト
1910.1001 App A - OSHA Reference Method - Mandatory	1910.1001 App A - OSHA 参照方法(義務)
1910.1001 App B - Detailed procedure for asbestos sampling and analysis - Non-Mandatory	1910.1001 App B - アスベストのサンプリング及び分析の詳細な手順(非義務)
1910.1001 App C - Qualitative and quantitative fit testing procedures - Mandatory	1910.1001 App C - 定性的及び定量的適合試験手順(義務)

1910.1001 App D - Medical questionnaires; Mandatory	1910.1001 App D - 医療質問表(義務)
1910.1001 App E - Classification of chest roentgenograms - Mandatory	1910.1001 App E - 胸部レントゲン写真の分類(義務)
1910.1001 App F - Work practices and engineering controls for automotive brake and clutch inspection, disassembly, repair and assembly -- Mandatory	1910.1001 App F - 自動車ブレーキ及びクラッチの点検、分解、修理及び組立の作業実務及び工学的コントロール(義務)
1910.1001 App G - Substance Technical Information for Asbestos-Non-Mandatory	1910.1001 App G - アスベストの物質技術情報(非義務)
1910.1001 App H - Medical surveillance guidelines for asbestos - Non-Mandatory	1910.1001 App H - アスベストの医学的検査ガイドライン(非義務)
1910.1001 App I - Smoking Cessation Program Information For Asbestos - Non-Mandatory.	1910.1001 App I - アスベスト用禁煙サービスプログラム情報 - 非義務
1910.1001 App J - Polarized Light Microscopy of Asbestos -- Non-Mandatory	1910.1001 App J - アスベストの偏光顕微鏡検査(非義務)
1910.1002 - Coal tar pitch volatiles; interpretation of term.	1910.1002 - コールタールピッチ揮発性物質;用語の解釈
1910.1003 - 13 Carcinogens (4-Nitrobiphenyl, etc.).	1910.1003 - 13 発がん物質(4-ニトロビフェニルなど)
1910.1004 - alpha-Naphthylamine.	1910.1004 - α-ナフチルアミン
1910.1005 - [Reserved]	1910.1005 - [保留]
1910.1006 - Methyl chloromethyl ether.	1910.1006 - メチルクロロメチルエーテル
1910.1007 - 3,4-Dichlorobenzidine (and its salts).	1910.1007 - 3,4-ジクロロベンジジン(及びその塩)

1910.1008 - bis-Chloromethyl ether.	1910.1008 - ビス - クロロメチルエーテル
1910.1009 - beta-Naphthylamine.	1910.1009 - ベータ - ナフチルアミン
1910.1010 - Benzidine.	1910.1010 - ベンジジン
1910.1011 - 4-Aminodiphenyl.	1910.1011 - 4-アミノジフェニル
1910.1012 - Ethyleneimine.	1910.1012 - エチレンイミン
1910.1013 - beta-Propiolactone.	1910.1013 - β-プロピオラクトン
1910.1014 - 2-Acetylaminofluorene.	1910.1014 - 2-アセチルアミノフルオレン
1910.1015 - 4-Dimethylaminoazobenzene.	1910.1015 - 4-ジメチルアミノアゾベンゼン
1910.1016 - N-Nitrosodimethylamine.	1910.1016 - N-ニトロソジメチルアミン
1910.1017 - Vinyl chloride.	1910.1017 - 塩化ビニル
1910.1017 App A - Supplemental medical information	1910.1017 App A - 補足的な医療情報
1910.1018 - Inorganic arsenic.	1910.1018 - 無機ヒ素
1910.1018 App A - Inorganic arsenic substance information sheet	1910.1018 App A - 無機ヒ素物質情報シート
1910.1018 App B - Substance technical guidelines	1910.1018 App B - 物質技術ガイドライン
1910.1018 App C - Medical surveillance guidelines	1910.1018 App C - 医学的検査ガイドライン
1910.1020 - Access to employee exposure and medical records.	1910.1020 - 労働者のばく露及び医療記録の閲覧

1910.1020 App A - Sample authorization letter for the release of employee medical record information to a designated representative (Non-mandatory)	1910.1020 App A - 労働者の医療記録情報を指定代理人に開示するための承認書のサンプル(非義務)
1910.1020 App B - Availability of NIOSH registry of toxic effects of chemical substances (RTECS)(Non-mandatory)	1910.1020 App B - 化学物質の毒性影響に関する NIOSH 登録の利用可能性(RTECS)(非義務)
1910.1024 - Beryllium.	1910.1024 - ベリリウム
<u>1910.1024 App A - Appendix A to § 1910.1024-Operations for Establishing Beryllium Work Areas</u>	910.1024 App A - ベリリウム作業区域の設定のための § 1910.1024-操作の付録 A
1910.1025 - Lead.	1910.1025 - 鉛
1910.1025 App A - Substance data sheet for occupational exposure to lead	1910.1025 App A - 鉛への職業ばく露のための物質データシート
1910.1025 App B - Employee standard summary	1910.1025 App B - 労働者標準の概要
1910.1025 App C - Medical surveillance guidelines	1910.1025 App C - 医学的検査ガイドライン
1910.1026 - Chromium (VI)	1910.1026 - クロム(VI 価)
1910.1026 App A - Chromium (VI)	1910.1026 App A - クロム(VI 価)
1910.1027 - Cadmium	1910.1027 - カドミウム
1910.1027 App A - Substance Safety Data Sheet - Cadmium	1910.1027 App A - 物質安全データシート - カドミウム
1910.1027 App B - Substances Technical Guidelines for Cadmium	1910.1027 App B - カドミウムに関する物質技術ガイドライン

1910.1027 App C - [Reserved]	1910.1027 App C – 保留
1910.1027 App D - Occupational Health History Interview With Reference to Cadmium Exposure	1910.1027 App D - カドミウムばく露に関連した職場での既往歴問診
1910.1027 App E - Cadmium in Workplace Atmospheres	1910.1027 App E - 職場環境におけるカドミウム
1910.1027 App F - Nonmandatory Protocol for Biological Monitoring	1910.1027 App F - 生物モニタリングのための要綱(非義務)
1910.1028 - Benzene.	1910.1028 - ベンゼン
1910.1028 App A - Substance safety data sheet, Benzene	1910.1028 App A - 物質安全データシート、ベンゼン
1910.1028 App B - Substance technical guidelines, Benzene	1910.1028 App B - 物質技術ガイドライン、ベンゼン
1910.1028 App C - Medical surveillance guidelines for Benzene	1910.1028 App C - ベンゼンの医学的検査ガイドライン
1910.1028 App D - Sampling and analytical methods for Benzene monitoring and measurement procedures	1910.1028 App D - ベンゼンのモニタリング及び測定手順のサンプリング及び分析方法
1910.1028 App E - Qualitative and Quantitative fit testing procedures	1910.1028 App E - 定性的及び定量的適合試験手順
1910.1029 - Coke oven emissions.	1910.1029 - コークス炉発散物
1910.1029 App A - Coke oven emissions substance information sheet	1910.1029 App A - コークス炉発散物情報シート
1910.1029 App B - Industrial hygiene and medical surveillance guidelines	1910.1029 App B - 産業衛生及び医学的検査ガイドライン
1910.1030 - Bloodborne pathogens.	1910.1030 - 血液由来の病原体

1910.1030 App A - Hepatitis B Vaccine Declination (Mandatory)	1910.1030 App A - B 型肝炎ワクチン接種(義務)
1910.1043 - Cotton dust.	1910.1043 - 綿じん
1910.1043 App A - Air sampling and analytical procedures for determining concentrations of cotton dust	1910.1043 App A - 綿じんの濃度を測定するための空気サンプリング及び分析手順
1910.1043 App B-I - Respiratory questionnaire	1910.1043 App B-1 - 呼吸器質問表
1910.1043 App B-II - Respiratory questionnaire for non-textile workers for the cotton industry	1910.1043 App B-II - 綿産業の非繊維労働者のための呼吸器に関する質問表
1910.1043 App B-III - Abbreviated respiratory questionnaire	1910.1043 App B-III - 簡略化した呼吸器質問表
1910.1043 App C - Reserved	1910.1043 App C - 保留
1910.1043 App D - Pulmonary function standards for cotton dust standard	1910.1043 App D - 綿じん標準の肺機能基準
1910.1044 - 1,2-dibromo-3-chloropropane.	1910.1044 - 1,2-ジブロモ-3-クロロプロパン
1910.1044 App A - Substance safety data sheet for DBCP	1910.1044 App A - DBCP のための物質安全データシート
1910.1044 App B - Substance technical guidelines for DBCP	1910.1044 App B - DBCP の物質技術ガイドライン
1910.1044 App C - Medical surveillance guidelines for DBCP	1910.1044 App C - DBCP の医学的検査ガイドライン
1910.1045 - Acrylonitrile.	1910.1045 - アクリロニトリル
1910.1045 App A - Substance safety data sheet for acrylonitrile	1910.1045 App A - アクリロニトリルの化学物質安全データシート

1910.1045 App B - Substance technical guidelines for acrylonitrile	1910.1045 App B - アクリロニトリルのための物質技術ガイドライン
1910.1045 App C - Medical surveillance guidelines for acrylonitrile	1910.1045 App C - アクリロニトリルの医学的検査ガイドライン
1910.1045 App D - Sampling and analytical methods for acrylonitrile	1910.1045 App D - アクリロニトリルのサンプリング及び分析方法
1910.1047 - Ethylene oxide.	1910.1047 - エチレンオキシド
1910.1047 App A - Substance safety data sheet for ethylene oxide (non-mandatory)	1910.1047 App A - エチレンオキシドの物質安全データシート(非義務)
1910.1047 App B - Substance technical guidelines for ethylene oxide (Non-mandatory)	1910.1047 App B - エチレンオキシドのための物質技術ガイドライン(非義務)
1910.1047 App C - Medical surveillance guidelines for ethylene oxide (Non-mandatory)	1910.1047 App C - エチレンオキシドの医学的検査ガイドライン(非義務)
1910.1047 App D - Sampling and analytical methods for ethylene oxide (Non-mandatory)	1910.1047 App D - エチレンオキシドのサンプリング及び分析方法(非義務)
1910.1048 - Formaldehyde.	1910.1048 - ホルムアルデヒド
1910.1048 App A - Substance technical guidelines for formalin	1910.1048 App A - ホルマリンのための物質技術ガイドライン
1910.1048 App B - Sampling strategy and analytical methods for formaldehyde	1910.1048 App B - ホルムアルデヒドのサンプリング戦略及び分析法

1910.1048 App C - Medical surveillance - Formaldehyde	1910.1048 App C - 医学的検査 - ホルムアルデヒド
1910.1048 App D - Nonmandatory medical disease questionnaire	1910.1048 App D - 医学的疾患に関する質問表(非義務)
1910.1048 App E - Qualitative and quantitative fit testing procedures	1910.1048 App E - 定性的及び定量的適合試験手順
1910.1050 - Methylenedianiline	1910.1050 - メチレンジアニリン
1910.1050 App A - Substance Data Sheet, for 4,4'-Methylenedianiline	1910.1050 App A - 4,4'-メチレンジアニリン用物質データシート
1910.1050 App B - Substance Technical Guidelines, MDA	1910.1050 App B - 物質技術ガイドライン、MDA
1910.1050 App C - Medical Surveillance Guidelines for MDA	1910.1050 App C - MDA の医学的検査ガイドライン
1910.1050 App D - Sampling and Analytical Methods for MDA Monitoring and Measurement Procedures	1910.1050 App D - MDA モニタリング及び測定手順のサンプリング及び分析方法
1910.1051 - 1,3-Butadiene.	1910.1051-1,3-ブタジエン
1910.1051 App A - Substance Safety Data Sheet For 1,3-Butadiene (Non-Mandatory)	1910.1051 App A - 1,3-ブタジエンの物質安全データシート(非義務)
1910.1051 App B - Substance Technical Guidelines for 1,3-Butadiene (Non-Mandatory)	1910.1051 App B - 1,3-ブタジエンのための物質技術指針(非義務)
1910.1051 App C - Medical Screening and Surveillance for 1,3-Butadiene (Non-Mandatory)	1910.1051 App C - 1,3-ブタジエンの医学的スクリーニング及び検査(非義務)
1910.1051 App D - Sampling and Analytical Method for 1,3-Butadiene (Non-Mandatory)	1910.1051 App D - 1,3-ブタジエンのサンプリング及び分析法(非義務)

1910.1051 App E - Reserved	1910.1051 App E - 保留
1910.1051 App F - Medical Questionnaires, (Non-mandatory)	1910.1051 App F - 医学的質問表(非義務)
1910.1052 - Methylene Chloride.	1910.1052 - 塩化メチレン
1910.1052 App A - Substance Safety Data Sheet and Technical Guidelines for Methylene Chloride.	1910.1052 App A - 塩化メチレンの化学物質安全データシート及び技術指針
1910.1052 App B - Medical Surveillance for Methylene Chloride.	1910.1052 App B - 塩化メチレンの医学的検査
1910.1052 App C - Questions and Answers - Methylene Chloride Control in Furniture Stripping.	1910.1052 App C - 質問及び回答 - 家具の塗装剥離における塩化メチレンの管理
1910.1053 - Respirable crystalline silica.	1910.1053 - 吸入性結晶質シリカ
1910.1053 App A - Methods of Sample Analysis.	1910.1053 App A - サンプル分析の方法
1910.1053 App B - Medical Surveillance Guidelines	1910.1053 App B - 医学的検査ガイドライン
1910.1096 - Ionizing radiation.	1910.1096 - 電離放射線
1910.1200 - Hazard Communication.	1910.1200 - 危険有害性周知
1910.1200 App A - Health Hazard Criteria (Mandatory)	1910.1200 App A - 健康障害基準(義務)
1910.1200 App B - Physical Criteria (Mandatory)	1910.1200 App B - 物理的要因(義務)
1910.1200 App C - Allocation Of Label Elements (Mandatory)	1910.1200 App C - ラベル要素の割り当て(義務)
1910.1200 App D - Safety Data Sheets (Mandatory)	1910.1200 App D - 安全データシート(義務)
1910.1200 App E - Definition of "Trade Secret" (Mandatory)	1910.1200 App E - 「営業秘密」の定義(義務)

<u>1910.1200 App F – Guidance for Hazard Classifications Re: Carcinogenicity (Non-Mandatory)</u>	1910.1200 App F - 危険有害性分類のガイダンス Re: 発がん性(非義務)
1910.1201 - Retention of DOT markings, placards and labels.	1910.1201 - 刻印、掲示及びラベルの保持
1910.1450 - Occupational exposure to hazardous chemicals in laboratories.	1910.1450 - 研究所における有害化学物質への職業ばく露
1910.1450 App A - National Research Council Recommendations Concerning Chemical Hygiene in Laboratories (Non-Mandatory)	1910.1450 App A - 研究所における化学的衛生に関する国立研究評議会勧告(非義務)
1910.1450 App B - References (Non-Mandatory)	1910.1450 App B - 参考文献(非義務)
1910.1451～1910.1489 保留	1910.1451～1910.1489 保留

7 アメリカ合衆国労働安全衛生局（US-OSHA）の所管するすべての安全衛生基準の一覧

アメリカ合衆国労働安全衛生局（US-OSHA）の所管するすべての安全衛生基準は、OSHA のウェブサイト

（https://www.osha.gov/pls/oshaweb/owasrch.search_form?p_doc_type=STANDARDS&pp_toc_level=0&p_keyvalue=）に掲載されています。アメリカ合衆国労働安全衛生局の所管するすべての安全衛生基準の項目名の和訳を下表右欄に示します。なお、左欄は各基準の項目の解説（英語）にリンクされています。

また、最近変更された箇所については、見え消し又は赤字で記載してあります。

アメリカ合衆国労働安全衛生局のすべての安全衛生関係基準 (2023 年 4 月現在)	日本語仮訳 (2023 年 4 月現在)
▶ PART 24 Procedures for the Handling of Retaliation Complaints Under Federal Employee Protection Statutes	PART 24 連邦労働者保護法令に基づく不当な扱いの申立て取扱い手続
▶ PART 70 Production or Disclosure of Information or Materials	PART 70 情報又は資料の作成又は開示
▶ PART 70A Protection of Individual Privacy in Records	PART 70A 記録における個人情報の保護
▶ PART 71 Protection of Individual Privacy and Access to Records under the Privacy Act of 1974	PART 71 個人情報の保護と 1974 年個人情報保護法に基づく記録の閲覧
▶ PART 1900 Reserved	PART 1900 保留
PART 1901 Reserved	PART 1901 (保留)
▶ PART 1902 State Plans for the Development and Enforcement of State Standards	PART 1902 州基準の開発と施行のための州計画
▶ PART 1903 Inspections, Citations, and Proposed Penalties	PART 1903 検査、違反通告、提示された罰金
▶ PART 1904 Recording and Reporting Occupational Injuries and Illness	PART 1904 労働災害及び職業性疾病の記録及び報告
▶ PART 1905 Rules of Practice	PART 1905 施行規則
▶ PART 1906 Administration Witness and Documentations in Private Litigation Reserved	PART 1906 民事訴訟における行政証言と文書(保留)

▶ PART 1908 Consultation Agreements	PART 1908 コンサルタント協定
▶ PART 1910 Occupational Safety and Health Standards	PART 1910 労働安全衛生基準
▶ PART 1911 Rules of Procedure for Promulgating, Modifying or Revoking OSHA Standards	PART 1911 OSHA 基準の公布、改正又は廃止の手続規則
▶ PART 1912 Advisory Committees on Standards	PART 1912 基準に関する諮問委員会
▶ PART 1912a National Advisory Committee on OSHA	PART 1912a OSHA に関する国家諮問委員会
▶ PART 1913 Rules Concerning OSHA Access to Employee Medical Records	PART 1913 労働者の医療記録への OSHA 閲覧に関する規則
▶ PART 1915 Occup. Safety and Health Standards for Shipyard Employment	PART 1915 造船所の雇用に関する労働安全衛生基準
▶ PART 1917 Marine Terminals	PART 1917 港湾
▶ PART 1918 Safety and Health Regulations for Longshoring	PART 1918 港湾労働のための安全衛生規則
▶ PART 1919 Gear Certification	PART 1919 索具認証
▶ PART 1920 Procedure for Variations under Longshoremen's Act	PART 1920 港湾労働者法に基づく変更手続
▶ PART 1921 Rules of Practice in Enforcement under Section 41 of Longshoremen's Act	PART 1921 港湾労働者法第 41 条に基づく施行規則
▶ PART 1922 Investigational Hearings under Section 41 of the Longshoremen's and Harbor Workers' Compensation Act	PART 1922 港湾労働者及び港湾労働労災補償法第 41 条に基づく調査聴聞会
▶ PART 1924 Safety Standards Applicable to Workshops and Rehab. Facilities	PART 1924 作業所とリハビリテーション施設に適用される安全基準
▶ PART 1925 Safety and Health Standards for Federal Service Contracts	PART 1925 連邦サービス契約の安全衛生基準
▶ PART 1926 Safety and Health Regulations for Construction	PART 1926 建設安全衛生規則
▶ PART 1927 Reserved	PART 1927 保留
▶ PART 1928 Occup. Safety and Health Standards for Agriculture	PART 1928 農業の労働安全衛生基準

▶ PART 1949 Office of Training and Education, OSHA	PART 1949 OSHA 訓練教育事務所
▶ PART 1952 Approved State Plans for Enforcement of State Standards	PART 1952 州基準の実施のための承認された州計画
▶ PART 1953 Changes to State Plans	PART 1953 州計画への変更
▶ PART 1954 Procedures for the Eval. and Monitoring of Approved State Plans	PART 1954 承認された州計画の評価と監視のための手続
▶ PART 1955 Procedures for Withdrawal of Approval of State Plans	PART 1955 州計画の承認を撤回する手続
▶ PART 1956 Plans for State and Local Government Employees without Approved Plans	PART 1956 承認された計画が存在しない州政府及び地方政府職員のための計画
▶ PART 1960 Basic Program Elements for Federal Employees OSHA	PART 1960 OSHA 連邦職員のための基本的なプログラム要素
▶ PART 1975 Coverage of Employees under the Williams–Steiger OSHA 1970	PART 1975 1970 年ウィリアム・スタイガーOSHA 法の労働者の範囲
▶ PART 1977 Discrimination against Employees under OSHA Act of 1970	PART 1977 1970 年 OSHA 法に基づく労働者に対する差別
▶ PART 1978 Procedures For The Handling Of Retaliation Complaints Under The Employee Protection Provision Of The Surface Transportation Assistance Act Of 1982 (STAA), As Amended	PART 1978 改正された 1982 年道路交通支援法 (STAA) の労働者保護規定に基づく不当な扱いの申立取扱手続
▶ PART 1979 Procedures for the Handling of Discrimination Complaints Under Section 519 of the Wendell H. Ford Aviation Investment and Reform Act for the 21ST Century	PART 1979 ウェンデル H.フォード 21 世紀航空投資改革法第 519 条に基づく差別申立取扱手続
PART 1980 -- PROCEDURES FOR THE HANDLING OF RETALIATION COMPLAINTS UNDER SECTION 806 OF THE SARBANES-OXLEY ACT OF 2002, AS AMENDED	Part 1980 -2002 年のサーベンス・オクスリー法 (Sarbanes-oxley Act of 2002) 第 806 条に基づく報復行為に関する苦情処理の手順、改正

PART 1981 -- PROCEDURES FOR THE HANDLING OF DISCRIMINATION COMPLAINTS UNDER SECTION 6 OF THE PIPELINE SAFETY IMPROVEMENT ACT OF 2002	PART1981－2002 年パイプライン安全性向上法第 6 条に基づく差別に関する苦情処理の手順
▶ PART 1982 Procedures For The Handling Of Retaliation Complaints Under The National Transit Systems Security Act And The Federal Railroad Safety Act	PART 1982 全国交通システムセキュリティ法及び連邦鉄道安全法に基づく不当な扱いの申立取扱手続き
▶ PART 1983 Procedures for the Handling of Retaliation Complaints Under Section 219 of The Consumer Product Safety Improvement Act of 2008	PART 1983 2008 年消費者製品安全改善法第 219 条に基づく不当な扱いの申立取扱手続き
▶ PART 1984 Procedures for the Handling of Retaliation Complaints Under Section 1558 of the Affordable Care Act	PART 1984 医療費負担適正化法第 1558 条に基づく不当な扱いの申立取扱手続き
▶ PART 1985 Procedures for Handling Retaliation Complaints Under the Employee Protection Provision of the Consumer Financial Protection Act of 2010	PART 1985 2010 年消費者金融保護法の労働者保護規定に基づく不当な扱いの申立取扱手続き
▶ PART 1986 Procedures for the Handling of Retaliation Complaints Under the Employee Protection Provision of the Seaman's Protection Act (SPA), as Amended.	PART 1986 改正された船員保護法 (SPA) の労働者保護規定に基づく不当な扱いの申立取扱手続き
▶ PART 1987 Procedures for Handling Retaliation Complaints Under Section 402 of the FDA Food Safety Modernization Act	PART 1987 FDA 食品安全近代化法第 402 条に基づく不当な扱いの申立取扱手続き
▶ PART 1988 Procedures for Handling Retaliation Complaints Under Section 31307 of the Moving Ahead for Progress in the 21ST Century Act (MAP-21)	PART 1988 21 世紀における進展・前進法 (MAP-21) 第 31307 条に基づく不当な扱いの申立取扱手続き
PART 1989—PROCEDURES FOR THE HANDLING OF RETAILIATION COMPLAINTS UNDER THE TAXPAYER FIRST ACT (TFA)	PART 1989・納税者第一法 (TFA) に基づく小売業者の苦情処理取り扱い手続き
▶ PART 1990 Identification, Classification, and Regulation of Carcinogens	PART 1990 発がん性物質の特定、分類及び規制

(資料作成者注、2023 年 4 月：以下は具体的な労働安全衛生基準とはあまり関係がないので、省略しました。)